

平成 30 年度国立大学法人東京海洋大学第 9 回教育研究評議会議事要録

日 時 平成 31 年 1 月 15 日（火）15 時 30 分～16 時 30 分

場 所 楽水会館特別会議室（品川地区）

出席者 竹内学長、苫米地理事（兼：事務局長）、稲石理事、東海理事、
神田副学長、和泉副学長、
佐藤海洋生命科学部長（兼：附属図書館長）、塚本海洋工学部長、
田中海洋資源環境学部長、井関研究科長
川邊評議員、黒川評議員、遠藤評議員

オブザーバー：青山監事、久保田監事、

事務担当者：中里総務部長、大高学務部長、ほか事務関係者

議事に先立ち、承認済の前回会議の議事要録を確認するとともに、第 7 回教育研究評議会議事要録の審議事項 5「105 分授業の実施について」の記載の一部修正について説明があり、原案通り承認した。

学長から、審議事項 1 の前に報告事項 1「次期理事候補者の公表について」の報告を先に行う旨の説明があり、理事候補者として、教育・国際担当：東海 正（海洋生物資源学部門教授）、産学連携・情報化担当：黒川 久幸（流通情報工学部門教授）、経営環境担当：宮原 耕治（非常勤）を指名し、総務・財務担当については国立大学協会に依頼中である旨の報告があった。

審議事項

1 副学長候補者の選考について

学長から、資料 1 に基づき、副学長候補者の選考について説明があり、審議の結果、原案通り承認した。

2 東京海洋大学附属図書館長、ミュージアム機構長及び学内共同利用施設長の選考について

学長から、資料 2 に基づき、東京海洋大学附属図書館長、ミュージアム機構長、総合情報基盤センター長及び学内共同利用施設長の選考について説明があり、原案通り承認した。

なお、学長より、学術研究院長について、神田副学長の再任に伴い、学術研究院長として再任したい旨の説明があった。

3 ディプロマポリシーの一部改正について

稲石理事から、資料 3 に基づき、第 3 期中期計画で定めた学士課程から大学院課程までの教養教育を確立する 6 年一貫の教養教育に関するポリシーに関し、大学全体のディプロマポリシーへ加えることによる改正について説明があり、審議の結果、原案通り承認した。

報告事項

1 次期理事候補者の公表について

(審議事項の前に報告)

2 諸会議等の報告について

(苫米地理事)

- ・環境保全委員会について
- ・施設計画委員会について

(稲石理事)

- ・全学教育・FD委員会について
- ・学生支援委員会について

(東海理事)

- ・グローバル教育研究推進委員会について

(和泉副学長)

- ・産学・地域連携推進機構運営委員会について
- ・広報・社会貢献委員会について

3 その他

- ・佐藤海洋生命科学部長から、長年固定化されている危険物貯蔵庫管理者の交代に関する発議があり、対応を検討することとした。
- ・川邊評議員から、諸会議等の報告に関連し、全学委員会等議事録等の学内限定ホームページへの掲載が遅れている等の指摘があり、事務局担当課室へ周知するとともに、報告方法について検討することとした。

以上

(配付資料)

○平成30年度国立大学法人東京海洋大学第8回教育研究評議会議事要録

平成30年度国立大学法人東京海洋大学第7回教育研究評議会議事要録(修正案)

資料1「東京海洋大学副学長候補者の選考について(案)」外

資料2「東京海洋大学附属図書館長、ミュージアム機構長、統合情報基盤センター長及び学内共同利用施設長の選考について」

資料3「ディプロマポリシーの一部改正(案)新旧対照表」